



Vol.2

2021.8 発行
2020-2021

獅子吼

Shishiku



ライオンズクラブ国際協会
334-B 地区誌(2020-2021)



334-B地区 地区ガバナー挨拶	2
一年間を振り返って	3
334-B地区 キャビネット幹事・会計挨拶	4
第67回 地区年次大会報告	5
第67回 地区年次大会 記念事業紹介	7
334-B地区 各委員会報告	9
334-B地区 環境保全アクティビティ報告	14
334-B地区 周年紹介	32
334-B地区 クラブアクティビティ紹介	33
334-B地区 レオクラブ紹介	52

334-B 地区 地区ガバナー挨拶



地区ガバナー

山本 基博 Motohiro Yamamoto

一年間、誠にありがとうございました。

光陰矢の如し 334-B地区の皆様のご協力のもと、ガバナーとして活動したこの一年間ほど、時の流れを早く感じたことはありません。多くの方々のご指導ご鞭撻をいただき、未熟な私でしたが、無事この大役を務めさせていただきました。この紙面をお借りして心から感謝申し上げます。

今年度は七月の豪雨災害への対応において、LCIF から大災害援助交付金をいただき、下呂市と高山市で被災した方々を支援することができました。

コロナ感染症対策では、大変重要な活動ととらえていました公式訪問をすべて中止させていただき、各ゾーンの皆様には、大変ご迷惑をおかけいたしました。

しかし、このような状況を開拓するため、各ゾーン事務局へリモート会議等に参加するためのパソコンをお配りすることで、地区のIT化を一気に進めることができました。

事務局固定化は二年目を迎える、事務局関係の経費削減には成果が上げられました。今後は事務局の安定化をさらに進める必要があります。

重点項目である会員増強では、家族会員の見直しをお願いし、会員の後継者を家族会員として、会員減少に歯止めをかけることを推奨しました。

LCIFに関しては、キャンペーン100への参加を呼びかけ、約4800万円のご協力をいただきました。また、新型コロナの影響による輸血用血液不足に対しても、多くの方の協力を頂くことができました。

この数々の成果をあげられたことは、ひとえに会員の皆様のご協力の賜物であり、334-B地区としての誇りであります。改めて感謝申し上げますと共に、当地区の今後ますますの発展を心から祈念申し上げます。

一年間、誠にありがとうございました。

一年間を振り返って

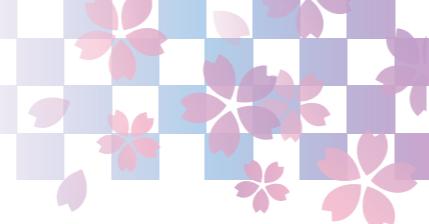
新型コロナウイルスの影響で色々な会議が中止になりました。地区ガバナーとして、Zoomを活用した会議の開催と予防対策を施した訪問を心がけ、行動した一年になりました。

ライオンズクラブ国際協会 334-B地区 2020年～2021年 行事

前年度	日付	行事	開催方法
	6月11日	次期地区三役セミナー・次期キャビネット役員研修会/恵那LC担当(4/28予定延期)	WEB配信(恵那)
当年度 2020年	7月15日	第1回ZC会議	開催(名古屋)
	7月26日	YCE帰国報告会	Zoom開催
	8月28日・31日	第1回キャビネット会議分科会	Zoom開催
	9月3日	地区ガバナー公式訪問	Zoom開催(恵那)
	9月24日	第2回ZC会議	開催(名古屋)
	10月1日	薬物乱用防止教育認定養成講座	開催(岐阜)
	10月2日	薬物乱用防止教育認定養成講座	開催(三重)
	10月15日	GMT GLT FWT セミナー	開催(名古屋)
	10月21日	LCIFセミナー	開催(名古屋)
	11月19日	第2回キャビネット会議	開催(名古屋)
当年度 2021年	12月18日	第3回 ZC 会議	Zoom開催(恵那)
	1月26日	第3回キャビネット会議	Zoom開催(恵那)
	3月3日	年次大会 アワード審査会	Zoom開催(恵那)
	3月4日	第4回 ZC 会議	Zoom開催(恵那)
	3月24日	第4回キャビネット会議	開催(恵那)
	4月2日	年次大会 資格審査会	恵那LC ビデオ撮影
	4月20日	次期ZC・地区委員長・地区委員会議	ZC会議のみ
	4月25日	第67回地区年次大会	WEB開催(恵那)
	5月23日	複合地区年次大会	Zoom開催
	6月1日	臨時地区名誉顧問会議	開催(岐阜)
	6月25日～29日	第103回ライオンズクラブ国際大会	バーチャル(WEB)

ライオンズクラブ国際協会 334-B地区 2020年～2021年 訪問について

日付	行事	訪問先・他
6月4日～15日	次期ZC(RC)事務局訪問	3R1Z 蕨野LC、1R1Z 岐阜LC、4R2Z 松阪LC、2R2Z 川辺LC
7月20日・8月12日	災害視察	2R1Z 下呂LC、2R1Z 高山LC
8月11日～12月18日	クラブ例会訪問	1R2Z 大垣城LC、2R4Z 岩村LC、3R1Z 蕨野LC、 2R4Z 中津川LC、2R4Z 山岡LC、2R4Z 美濃坂下LC、 1R4Z 池田・神戸LC、1R2Z 大垣LC、1R1Z ゾーン会議、 2R2Z 川辺LC、2R1Z 高山LC、1R1Z 岐阜LC、 1R3Z 岐阜中央LC、2R3Z 土岐LC
8月24日～3月12日	ガバナー諮問委員会訪問	1R3Z 岐阜中央LC、1R2Z 大垣LC、2R2Z 川辺LC、2R3Z 土岐LC、 2R1Z 高山LC、1R1Z 岐阜LC、2R4Z 岩村LC、1R4Z 池田・神戸LC、 4R1Z 亀山LC (Zoom開催)、4R2Z 松阪LC (Zoom開催)、 3R1Z 蕨野LC (Zoom開催)、3R2Z 鈴鹿中央LC、(Zoom開催)
12月15日	亀山LC 55周年	4R1Z 亀山LC
12月16日	年次大会記念事業譲渡式	恵那LC 恵那文化センター
3月10日・26日	ニューメンバースクール	1R1Z 岐阜LC、2R4Z 岩村LC
3月28日	大垣サツキレオクラブ認証状伝達式	1R2Z 大垣城LC



地区ガバナー 山本 基博



334-B 地区 キャビネット幹事・会計挨拶

新型コロナウイルス感染拡大防止、県をまたぐ行動の自粛、すべての計画の見直しが必要になり三役セミナー・ビデオ配信・公式訪問の中止、この中でどう伝えていけばいいのか、模索の日々でした。

各ゾーンチェアパーソンのご理解のもと諮問委員会に訪問及びWEBでの参加をさせていただき、WEB会議の環境整備をする為、各ゾーンにPCを配布したことでWEBで実施することが出来ました。

各クラブの皆様にご理解と多大なるご協力をいただき感謝申し上げます。「自分だけがよければいい」と考える利己の心と、「自分を犠牲にしても他の人を助けよう」とする利他の心があります。

利己の心で判断すると自分のことしか考えていないので、誰の協力も得られません。自分中心ですから、視野も狭くなり間違った判断をしてしまいます。

一方、利他の心で判断すると「人によかれ」という心ですから、まわりの人みんなが協力してくれます。また視野も広くなり、正しい判断ができます。自分のことを考えて判断するのではなく、まわりの人のことを考え、思いやりに満ちた「利他の心」に立って判断すべきだと教えられました。終わりに、各クラブ様の今後ますますのご発展と皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。



キャビネット 幹事

樋田 芳久 [恵那]

Yoshihisa Toida



キャビネット 会計

志田 哲雄 [恵那]

Tetsuo Shida

2020～2021年度のキャビネット会計を拝命して1年、山本ガバナーと樋田幹事の強力なリーダーシップに引っ張られてここまできました。

その責任の重さは大変でしたが、楽しい1年でもあったと思います。

今年度はキャビネット事務局固定化2期目となり、そのメリットが現れてくる年度と言われておりましたが、実際に財政的には安定してきてひつ迫することもなく、メリットが現れてきていると肌で実感することも多くなりました。

現在会計データはエクセルで作成されておりますが、エクセルの上級レベルの知識が要求されるため、会計ソフトの導入の提案も次期キャビネットに引き継ぎたいと考えております。

まだ会計としまして会計監査を受けること、キャビネット会議での決算報告も控えておりますが、皆様のご協力でここまでこれました。

感謝を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

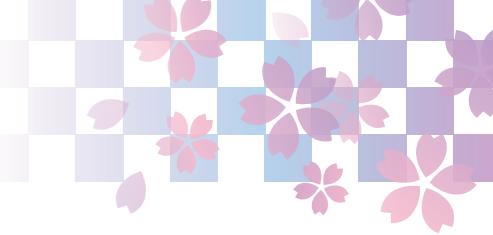
第67回 地区年次大会報告



ライブ配信の裏側

ビデオカメラや映像モニターを設置し、「YouTube」での映像配信。ライブ映像のため、失敗のないよう前日からの会場準備やりハーサルが念入りに行われました。緊張に包まれた本番でした。試行錯誤のライブ配信でしたが、みなさまのご協力で無事に実施することができました。

第67回 地区年次大会 記念事業紹介



贈呈式

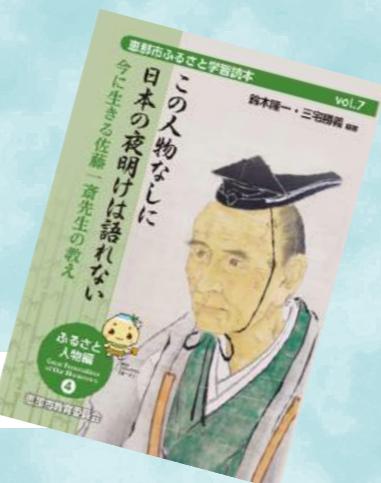


恵那市全小中学校へ

恵那市ふるさと学習読本恵那市偉人物語 発刊支援

本誌は郷土愛を育み、郷土を担う人材育成の一助として、佐藤一斎の生き方を学び誇りをもって、より良い生き方につなげる事を目的とする。

2,250,000円



中学校3校へ

楽器支援

恵那東中学校／ピッコロ・バスクラリネット 各1本

恵那西中学校／チューバセット 1本

恵那北中学校／バイオリンセット 7挺

音楽教育の向上と、楽器演奏を通じ心豊かな大人への窓口となるように。

1,500,000円



まきがね公園体育館へ

セミドライフォグ(ミストファン) 3台 恵那市体育連盟支援

濡れないで霧を発生させ、送風することで4度から5度程度の室温低下が可能になり、酷暑による熱中症対策に万全を期す。

1,900,000円

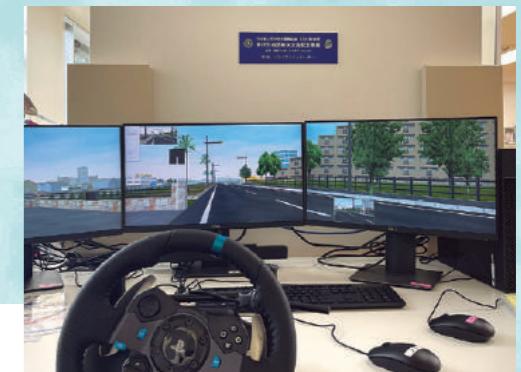


市立恵那病院へ

リハビリテーション向け運動能力評価 サポートシステム購入支援

脳疾患患者等が退院後のリハビリテーションを行う為と外来患者にも応用していく。(認知症機能評価)

1,500,000円



恵那文化センターへ

催事案内掲示板液晶スクリーンシステム一式

幾つかの生涯学習等を抱える中で、表示する物が無く文化施設のクオリティを高める為。

700,000円



(公財)岐阜県ジン・アイバンク協会へ

(公財)三重県角膜・腎臓バンク協会へ

100,000円

100,000円

合計 8,050,000円

334-B 地区 各委員会報告



334-B 地区 各委員会報告



地区GMT 委員会

惠那ライオンズクラブ



委員長

L. 河原 通彦



山本ガバナーよりGMT委員長を拝命し、あっという間に一年が過ぎてしましました。新型コロナウイルス禍で、ライオンズ活動、アクティビティ等の事業が不機能の中、334-B地区の各ZCの皆様、各クラブの会長様と共に一丸となりガバナーの会員増強目標に向かって頑張ってまいりました。新型コロナウイルスにより例会もままならず、委員会他アクティビティ等開催出来ない中、各ZCの皆さまにはZC会議やキャビネット会議等において、会員増強目標達成をお願いし、大変心苦しい一面もありました。しかし、この状況下でも皆様の努力により100%又それに近い数値を達成することができ各ZCの皆様に心より感謝を申し上げます。最後になりますが、一年間多大なるご協力ありがとうございました。

地区FWT コーディネーター

惠那ライオンズクラブ



コーディネーター

L. 西谷 敦子



今年度、FWTコーディネーターをさせていただきました。なんとか終わることが出来て、ただただ、皆様には感謝しかありません。コロナ禍で、例会も思うように開くことも出来ず、キャビネット会議も顔を合わせる機会も少なく、本当にさみしい思いでした。その中でもヘアドネーション、引き出しに眠る外貨、古本募金へのご協力には本当に感謝致します。ライオンズの大きな大きな力を実感致しました。FWTの活動を続ける中で女性会員が増えること、支部を作り上げていくことに一歩ずつでも進んで行けたら嬉しいです。お茶とお菓子を持ってどこかに出かけて「ほっ」とひといき出来る気持ちで…、長く続けていける活動になりますように。1年間ありがとうございました。

地区GLT 委員会

惠那ライオンズクラブ



委員長

L. 曽我 茂樹



GLT委員長として、ZC又各クラブの皆様には大変お世話になりました。感謝申し上げます。GMT、GLTの共通の目標として
○継続的な会員増強
○クラブのさらなる向上
○リーダーシップの質向上があります。
特にGLTとしてコーディネーターのご指導を受け
○ライオニズムの高揚
○リーダーの発掘、養成
○リーダーシップの研修をお願いしてまいりました。
コロナ禍で各クラブ様におかれましては、例会の開催も困難の中、一年間ご協力ありがとうございました。最後に、新型コロナウイルスが沈静化し、各クラブ様では会員増強、リーダーの育成の十分な活動が出来ますことをご祈念いたします。

地区FWT 委員会

惠那ライオンズクラブ



委員長

L. 西尾 高司



2020～2021年のFWT委員会の活動報告について報告させていただきます。おそらく他の委員会も同じと思いますが、本年度は新型コロナウイルスの感染予防対策の中での活動ということで、かなり制約を受けた活動になりました。FWTの活動の三本の柱である、ヘアドネーション、外貨紙幣、古本の募金では、皆様のご協力により多くのドネーションをいただき誠にありがとうございました。この場をお借りして感謝を申し上げます。コロナ禍で、海外旅行に行く機会が失われた中、外貨収集に関してはかなり厳しい状況でございます。そこで会員の皆様にお願いしたいのは、財布の中にある小銭を外貨の代わりに集めるはどうかと言うことです。例会時に各FWT委員が収集に回れば、外貨の代わりに成り得るのではないかと考えます。

FWT活動は奉仕の精神を具体化したものであります、この活動を通じてより多くの人にライオンズ活動を知って頂き、会員の増強にも役立てばより有意義な活動に成って行くものでしょう。

簡単ではございますが、2020～2021年のFWTの活動報告とさせて頂きます。

334-B 地区 各委員会報告



地区MC・地区誌委員会 / 地区IT委員会 / 地区ライオンズ情報委員会 恵那ライオンズクラブ



地区MC・
地区誌委員長

L. 小板 順次



地区IT 委員長

L. 松原 慎



地区ライオンズ
情報委員長

L. 富成 幸人

地区 MC・地区誌、IT・情報委員会は情報発信や報告業務などを 3つの委員会が協力して運営に取り組んでまいりました。MC・地区誌委員会では、年2回の「獅子吼」の発行を行いました。2号の発行につきましては、コロナ禍でアクティビティがなかなかできない中、各クラブの報告を寄稿いただきましてありがとうございました。また、複合地区 MC 委員会にも参加させていただき、334-B 地区からまだエントリーのない「国際平和ポスターコンクール」への参加推進をみなさまにご案内させていただきました。各クラブにおかれましては、是非ご参加よろしくお願いいたします。

IT 委員会では、国際協会へのマンスリー報告となるサバンナの活動報告、My Lion への会員動向報告を行いました。なんとか 1年間、遅延することなく地区ガバナーの GOOD スタンディングを維持することができました。ご協力いただきました、各クラブの事務局員様、また、いろいろサポートいただいた L. 清水 IT 特別委員には、大変お世話になりました。ありがとうございます。

情報委員会では、334-B 地区 HP のキャビネットレターを担当させていただきました。コロナの影響で活動報告が少なくなり、残念ではありますが、多くの方にご覧いただけたことに感謝申し上げます。

今年度は、スタート当初からコロナ禍でいくつもの定例行事に支障がでました。そんな状況下でキャビネット運営の IT 化を余儀なくされました。リモート会議の導入については、アラート委員長も含め 4つの委員会で対応させていただきました。各 ZC 事務局へのリモート会議用 PC の配布、三役セミナーのリモートライブ配信の実施、ZC 会議、キャビネット会議の Zoom 開催、そして、

地区年次大会の YouTube での Web 開催など手探りではありましたがあ、みなさまの協力で無事実施することができました。コロナ禍で少し強引ではありましたが、地区キャビネットの IT 化へ少しは寄与できたと自負しております。これを機により一層、IT 化の歩を進めていただけると確信しております。

ただ一つ、この一年を通して、ライオンズの信条であるフレンドシップを実現する「語らい場」が持てなかつたのが委員長として、心残りでなりません。近い未来、多くのみなさまが楽しく杯を交わせる時が来ることを心より願っております。最後に今年度、キャビネット運営にご理解、ご協力を頂きました会員の皆様に心より御礼申し上げます。一年間、ありがとうございました。

地区アラート委員会



委員長

L. 柚植 光洋

恵那ライオンズクラブ

2021年 6月 10日、334-B 地区は岐阜県社会福祉協議会と「自然災害発生における災害ボランティアセンター支援に関する協定書」を締結いたしました。コロナ感染拡大防止の観点より調印式は行わず、互いの押印は送付にての対応となりました。

今回、岐阜県としての考えでは災害ボランティアの受入対応は、各市町村の社会福祉協議会が担っており、社会福祉協議会と様々な団体・企業等の間で災害ボランティアセンター支援に関する協定を締結することはあるが、そこに自治体が入ることは役割がないため難しいと判断。

上記のことから、県社会福祉協議会とのみ協定となりました。

334-B 地区 各委員会報告

地区 GST・LCIF 委員会



委員長

L. 山口 清季

皆様には一年間大変お世話になり、誠にありがとうございました。LCIF の取り組みには、コロナ禍の経済も大変厳しい時期にも関わらず、寄付活動を積極的に進めていただき、目標額も達成させていただきました。

また、クラブシェアリングの活用で、地域の事業を実施し、役立てていただきました。

皆様方のご厚情に心より感謝申し上げます。

地区臓器提供推進・福祉委員会



委員長

L. 佐々木正弘



献血運動の様子

昨年度より新型コロナウイルス感染が続いた新たな生活様式の中でクラブ会員様自身も何かと懸念されている事と思います。

臓器提供推進・福祉の取り組みに際し、ご理解とご協力を頂きました事に心より感謝申し上げます。山本ガバナーの基本方針のひとつに、臓器ドネーション推進がありますが、中でも血液不足が報じられた事もあり献血運動に重きを置き、活動をお願いして来た所ですが、各クラブ様の熱心な活動により大変素晴らしい実績を上げる事が出来ました。又、臓器移植における新型コロナウイルス感染症への対応について厚生労働省よりガイドラインが提示され提供者に対し、PCR 検査を行なう等の指導があります。人道的支援の観点からも永久不変に臓器提供がスムーズに継続される事を望みます。

私的には、傍観者から行動をする者へ意識の変化もあり、この組織、この委員会に携わる事が出来た事に感謝致します。一年間有難うございました。

地区環境保全委員会

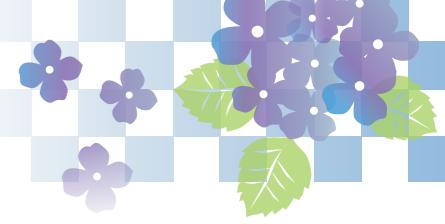


委員長

L. 大山 保行

コロナ禍で各クラブ様に於いては GST 活動にも種々制約が有る中、本年も沢山の環境保全に関するアクティビティのご紹介を賜り誠に有難うございました。お陰様で本年度の「獅子吼」に 36 クラブ様の活動内容を掲載する事が出来ました。SDGs、CO2、海洋プラスチック等環境に対する取り組みが重要視されてますが、皆様のご活躍はこの様な問題に対して多大な成果を上げており、更にその素晴らしい活動が新規会員獲得にも繋がって行くことと確信しております。

一年間大変お世話になり誠に有難うございました。



地区YCE 委員会

恵那ライオンズクラブ



委員長

L. 安部 隆義



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け YCE 活動の中心となる受け入れ・派遣事業がすべて中止となり、委員会としても委員長としても大変残念な思いでいっぱいです。そんな事業の中止を受け今年度は複合委員長のもと、派遣・受け入れを充実させるべく YCE 活動全般の見直しと OB 会や複合との連携強化を目標にオンラインでの会議を重ねてきました。その結果 OB 会や複合との意見交換で参考意見を頂いたり改善点などがわかり今後の YCE 活動の一助となる方向がみえてきました。

さらには模擬ユースキャンプの企画など今だから出来ることを進めてまいりました。

次年度も交換事業の中止が決まっていますが少しでも早く青少年健全育成の一翼を担う YCE 活動が再開されることを心から願っております。

地区青少年健全育成委員会

恵那ライオンズクラブ



委員長

L. 和田 雅也

ワークショップ
グループ活動の様子

今年度、青少年健全育成活動として薬物乱用防止活動とライオンズクラブ活動の2本柱で取り組んでまいりました。

コロナ禍という大変厳しい状況下にもかかわらず、薬物乱用防止出前教室は107教室を開催し、各クラブ、各講師の方たちの創意あふれる「ダメ。ゼッタイ」教育を遂行することができました。また次世代を担う人材教育として、119名の方に認定講師養成講座を受講して頂きました。今後もより一層、活動の輪を広げて頂けると確信しております。LQ活動は残念ながらコロナ禍により3クラブの予定が全て中止になってしまいました。その中であっても岐阜市的小・中学校に配置された「いじめ対策監」70名を対象としたワークショップ形式の研修を開催することができました。厳しい環境下の中で開催に尽力していただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

次年度も厳しい環境下には変わりありません。しかしながらその環境下でも創意工夫で青少年健全育成活動を推進していただけることをお願い申し上げます。最後になりましたが、今年度ご理解、ご協力を頂きました関係各方面の皆様、会員の皆様に心より御礼申し上げます。

一年間、大変お世話になり誠にありがとうございました。

各務原ライオンズクラブ 第1R 第1Z

清掃奉仕活動

2020年7月17日(金)

会員15名により、午前7時から約1時間にわたり、各務原市民公園で空き缶、ペットボトルや紙くず、その他のゴミを拾い集め清掃奉仕活動を行いました。

地域への感謝の気持ちを込め、毎年の継続事業として行っております。



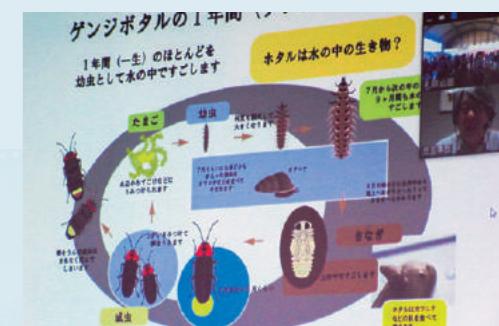
大垣ライオンズクラブ 第1R 第2Z

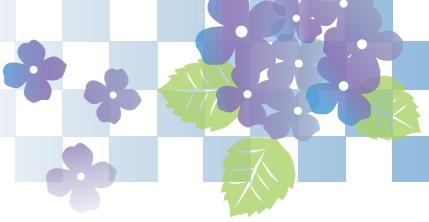
ホタルの幼虫放流事業

2020年11月19日(木)

環境保全推進運動「ホタル舞うきれいな川を守ろう」をスローガンに、ホタルの生態から環境の大切さを学んでもらうことを目的として、今年は赤坂小学校4年生を対象にコロナ禍であったためリモートにて出前授業を行い、ホタルの幼虫を杭瀬川に放流しました。

今年で12年目を迎えた事業ですが、自分の街や地域をいつまでも美しくしていこうという思いが一層強くなったと感じました。初夏にはきれいな川に舞うホタルが見られることを楽しみにしています。





羽島ライオンズクラブ 第1R 第3Z

地域ならではの環境保全活動・ 薩摩義士公園清掃活動

2020年11月30日(月)

1960年の結成以来 60年、宝暦治水の偉業を成し遂げた薩摩義士の恩顧に報いるために薩摩義士顕彰事業を行ってきた。昔から養老町を含む木曽三川流域の輪中地域は大水害に悩まされたが薩摩藩の義士によって延長112kmの築堤工事が成され水害から暮らしを守られている。

鹿児島ライオンズクラブとはこの顕彰事業が縁となり、日本で初の姉妹盟約クラブ締結に至った。我がクラブは薩摩義士公園の清掃活動を通じて治水環境保全と薩摩義士顕彰を後世に伝えていく。

今回は養老ライオンズクラブと合同で清掃活動を行った。



岐阜城ライオンズクラブ 第1R 第3Z

岐阜城『天下第一の門』改修

2020年12月18日(金)

岐阜城の歴史的価値の継承と金華山周辺の自然環境保全を願い、当クラブは結成20周年の1990年、岐阜城へと続く金華山の山頂に『天下第一の門』と名付けた冠木門を建立した。

以来、史跡名勝として市民や観光客に親しまれてきたが、長年の風雨により腐食が進んだ。

50周年を迎えた2020年12月18日、この冠木門(高さ4m、幅5.5m)を改修し、岐阜市へ目録を贈呈した。

本年度のクラブスローガン「先人たちの功績に深く感謝し、次の50年へ夢を紡ごう」の通り、冠木門に込めた先輩方の思いを繋いで改修に取り組むことは必然であった。

この他毎年金華山の保全活動ボランティア団体「十時会」と「達目洞自然の会」に支援を行っている。



岐阜長良川ライオンズクラブ 第1R 第3Z

岐阜護国神社早朝例会清掃

2020年8月19日(水)

1970年より続く岐阜護国神社境内の清掃で、年に1度ご英靈に感謝して平和への祈りを捧げ行っています。

32年前、500回例会を記念して藤棚を寄贈しましたが、塗装が剥げて朽ちてきたため、クラブ結成50周年を機に藤棚の塗料を除去・磨いて塗り直し、藤の木1本を植樹して2017年に寄贈しました。

藤の花は参拝市民に喜ばれ、清掃とともに環境美化、保全に貢献しております。



岐阜伊奈波ライオンズクラブ 第1R 第3Z

長良川クリーンウォーク

2020年10月31日(土)

「美しい長良川をいつまでも!」をスローガンに岐阜市の長良川右岸で清掃活動を始めて今年で15回目の開催。例年は、岐阜市長はじめ市職員、ボーイスカウト及び環境レンジャー協会の皆様と共に実施。

今回は新型コロナウイルス感染防止のため、環境レンジャー協会とクラブ会員のみで、長良橋から金華橋までの河川敷を歩き、空き缶やペットボトルなど計65キロのゴミを収集。

そして、環境レンジャー協会に協賛金を贈呈。



334-B 地区 環境保全アクティビティ報告

334-B 地区 環境保全アクティビティ報告

岐阜金華ライオンズクラブ 第1R 第3Z

岐阜盲学校清掃

2020年8月3日(月)／2020年11月2日(月)

岐阜県立盲学校にて清掃活動を年2回実施。
夏は、学校敷地内の除草作業、秋は敷地内の落ち葉清掃、
木の剪定を実施。
先生、生徒では、なかなか手入れが出来ないとのことの大変
喜んで頂いてます。



岐阜中央ライオンズクラブ 第1R 第3Z

緑の募金活動

2020年11月～12月

クラブ結成からの継続アクティビティとして、毎年続けており18
年目となります。
会員一人一人が事業所などに募金箱を置き、募金を集めました。
募金は、森林の整備、緑化の推進。それに係る国際協力など
に役立てて頂くため12月28日(月)、公益社団法人 岐阜県緑
化推進委員会へ、緑の募金 35,000円を寄付致しました。



岐阜羽島セントラルライオンズクラブ 第1R 第3Z

清掃活動

2020年10月20日(火)

国道21号線と国道22号線の交差点に設置されている歩道橋
(セントラルブリッジ)周辺の草取りと清掃活動を行いました。
朝7時に集合して、手鎌や手鋤を使ってブロックの隙間から生え
ている草の除去を行いました。
この歩道橋は周辺の中高生がよく自転車で利用するため、草
が生えていると大変危険です。
地域住民の方の通行がスムーズになるよう、清掃活動を続けて
いきたいと思います。



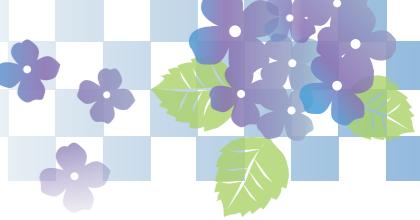
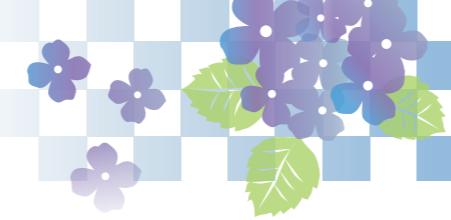
揖斐川ライオンズクラブ 第1R 第4Z

桂川清掃奉仕活動

2021年3月18日(木)

揖斐川町役場の北側を流れ、町の木「はなもも」や「桜」「菜
の花」などがきれいに咲く桂川沿いを中島公園の水車付近から
下流へと清掃活動を行いました。
川の中には流れ着いた大きなごみや、河川敷には投げ捨てら
れたごみなどがたくさん落ちていました。
川の中からの花を見あげながら、1時間程ゴミ拾いを行うと軽ト
ラック1台分ものごみを回収することができました。





美濃大野ライオンズクラブ 第1R 第4Z

藪川橋西一帯清掃活動

2020年 8月 6日(木)

キャビネット記念事業として建立したモニュメントの付近や堤防沿いなどの清掃を行いました。

早朝6時より、会員23名が参加し、草刈りやゴミ拾い、ライオン像と時計塔の水洗いをしました。

建立から31年経ましたが、年1回の掃除や補修により、年月の経過をあまり感じさせず、綺麗に保たれています。

これからも継続して大切なモニュメントを守っていきます。



本巣ライオンズクラブ 第1R 第4Z

大和園清掃

2020年 11月 19日(木)

もとす広域連合老人福祉施設大和園に於きまして、清掃アクティビティを行いました。

施設前を流れる水路には、6月頃から7月上旬にかけて螢が乱舞します。

環境保全の為、また施設の利用者が気持ちよく新年を迎えることができるよう27名の会員が清掃活動に励みました。

ほうきや熊手を使い、たくさんの落ち葉を収集しました。



池田・神戸ライオンズクラブ 第1R 第4Z

池田町大津谷公園 清掃活動

2020年 10月 20日(火)

10月20日、池田町大津谷公園の清掃活動を実施しました。毎年池田町・神戸町内で年2回清掃活動を実施していますが、今回は、町民の皆様にもご参加いただくことでライオンズクラブの活動に関心を持っていただこうと、事前に町報で清掃活動に参加していただける方を募集しました。

新型コロナウイルスの影響からか、都市部からの観光客が増加傾向にあり、周囲の道路にはごみが多く捨てられ、公園には草もたくさん生えており、町民の皆様と一緒に活動することで、公園を美しくすることができます。

また、当日は新聞社やケーブルTVに取材いただき、活動を広くPRすることもできました。



高山ライオンズクラブ 第2R 第1Z

北山軍人墓地清掃

2020年 11月 18日(水)

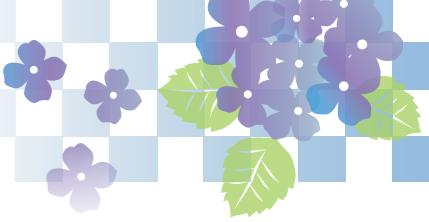
北山公園内にある日中戦争、第二次世界大戦などで亡くなられた市民ら約1,400名が眠る北山軍人墓地にて清掃活動を行いました。亡くなられた方々を思い、今日の平和に感謝する目的で当クラブの恒例の行事となっています。

墓石の周辺から広場一帯に積もった落ち葉等清掃後、慰靈塔に花を供え法要を営みました。

90ℓのゴミ袋に約50個分になった落ち葉は、会員の事業所にて畑の堆肥として再利用されます。

また、清掃で使用した竹箒・熊手は同公園に寄贈しました。





神岡ライオンズクラブ 第2R 第1Z

秋の清掃活動

2020年 11月 20日(金)

市民環境・公衆安全委員会の活動として、平成9年から神岡町にある藤波八丁遊歩道の清掃活動を実地しています。

熊手や竹ぼうきなどを持ち寄り、遊歩道を埋め尽くした落ち葉を取り除く作業を行います。

近年は神岡町内の神社や八幡宮の清掃活動も行っており、神岡町の歴史を学ぶ良い機会にもなっています。

小雨の降る中、湿って重たくなった葉を掃くのに手間取ったりもしますが、綺麗な紅葉を見ながら、疲れを吹き飛ばしています。



美濃加茂ライオンズクラブ 第2R 第2Z

さくらの森環境整備

2021年 3月 14日(日)

美濃加茂ライオンズクラブ第1000回例会(2002年)に記念植樹をした美濃加茂市下米田町のさくらの森の環境整備を行いました。今では立派な桜の木が育ち、美濃加茂市の桜の名所になっています。

清掃活動後、米田白山に登頂をし山頂のコロナに負けるな石アートの前で写真を撮りました。



高山岳城ライオンズクラブ 第2R 第1Z

世界ライオンズデー

2020年 10月 3日(土)

毎年、10月 8日は世界ライオンズデーに因み清掃活動をしています。

高山市清見町牧ヶ洞において環境の森創造事業で植林地の草刈、樹木の手入れ、生育状況を実施。

併せて高山市一ノ宮町の宮川源流の森再生事業での植林地の現状調査、生育状況調査などを実施。

当クラブではオールアクティビティとして清掃活動を行っています。



八百津ライオンズクラブ 第2R 第2Z

町内小中学校保護者会と清掃活動

2020年 8月 30日(日)

当クラブの地元である八百津町は年々過疎化が進み、それに伴い町内小、中学校の児童、生徒の数、および保護者会会員数も減少しています。

少ない人数で校内の環境整備作業を行わなければならず、その負担は大きくなっていく一方です。

そこで当クラブも少人数ではありますが、少しでもお手伝いしたいとの思いで、毎年学校を変えて、各学校の保護者会と一緒に校内清掃活動に取り組んでいます。





多治見ライオンズクラブ 第2R 第3Z

多治見市甘原町 桜の植樹、環境整備

2018年 3月～現在

2018年3月、多治見市甘原町地内に桜の苗木を58本植樹した。桜の名所を作り、地域の活性化と環境保全の一環として植樹を実施。

2019年には会員のご家族も参加して、ソメイヨシノ35本、イロハモミジ35本も植樹し、植樹した木に名札をつけ、子供の成長とともに苗木の成長を楽しみに見にきたいと家族そろって環境保全に貢献。

会員だけでなく、市民の憩い場にできるように今後も奉仕を続けたい。



多治見陶都ライオンズクラブ 第2R 第3Z

環境整備サポート事業 <池田町屋清掃ウォーキング移動例会>

2020年 11月 22日(日)

事業目的としては多治見池田町屋の歴史に触れながらの清掃活動を行い、ウォーキングによってライオンズ会員及びそのご家族、関係者の親睦を深め、健康の増進を図ることを目的といたしました。

池田町屋のボランティアガイドの方々にご同行いただき、永泉寺～新明神社のルートを清掃しながら池田町屋の歴史を学び、街並み史跡等を巡りました。

長年住んでいても知らない地元の歴史又は史跡に触れることができ、また清掃活動を通じて地元住民の方とのコミュニケーションをとることができました。今後につきましても継続事業として行なっていく事が望ましいと考えています。



土岐織部ライオンズクラブ 第2R 第3Z

土岐織部 LC シンボルパーク(中央丘陵) の整備事業

2021年 1月 25日(月)

永年、奉仕例会として土岐中央丘陵に「桜と紅葉の街道」を目指して、植樹や草刈り等を行って参りました。

一昨年、25周年記念事業としてシンボルになる桜を4本植樹したことを機に。

この場所を地域の憩いの場にしたいと考え「野鳥が見られる場所に」と会員手作りの餌箱や巣箱の設置しました。

陶磁器生産日本一の町ですので、いずれは陶器の巣箱を設置したり、市民が集えるベンチの設置など継続事業として「色々な野鳥が見られる憩いの場」へと発展させて行きたいと考えています。



中津川ライオンズクラブ 第2R 第4Z

JR中津川駅前清掃活動

毎月第1日曜日

中津川駅前に立つと、木曽五木やサツキの植栽が美しいロータリーが目に入ります。

このロータリーの清掃を初めて今期で37年が経ちます。

毎月第1日曜日の朝8時より、メンバーが委員会ごとに分かれ担当しています。

「継続は力なり」という言葉がありますが、市民の皆さんにも“いつもありがとう”との言葉をもらえるようになり、37年間という月日の重さを今更ながら感じます。



美濃坂下ライオンズクラブ 第2R 第4Z

坂下地区歓迎モニュメントの清掃と花植え

2020年 11月 6日(金)・6月予定

年2回花植えを行います。以後は水やりや、草取りを順番制で実施します。坂下地区の玄関口のモニュメント周辺の環境整備を目的として実施しています。

20年以上続いているアクティビティです。



岩村ライオンズクラブ 第2R 第4Z

山岡 LC・岩村 LC 合同 明知鉄道沿線草刈り奉仕作業

2020年 10月 7日(水)

岐阜県恵那市の恵那駅から明智駅に至る明知鉄道が経営する鉄道路線は、地域の足となり地域唯一の公共交通機関として、沿線住民にはなくてはならないインフラとなっています。

明知鉄道の重要性に鑑み、利用者に安全で気持ちよく利用していただくために、明知鉄道の協力を得て、山岡LCと岩村LC合同で取り組みをしております。

当クラブは岩村駅周辺の沿線約1kmにわたって線路沿いの草刈り奉仕作業を実施しました。



山岡ライオンズクラブ 第2R 第4Z

明知鉄道沿線草刈り奉仕作業

2020年 10月 7日(水)

当クラブは地域貢献活動の一環として新型コロナ禍の影響で様々な活動が制限される状況の下、会員各自が草刈り機や鎌を持参し、明知鉄道沿線法面の草刈り作業を実施しました。

本事業は1986年から開始し、1989年以降は隣町の岩村ライオンズクラブと連携して取り組んでいます。

乗降客は年々減少傾向が続いているが通勤・通学、交通弱者の生活の足として今後いつまでも安全な運行維持と住民福祉の確保が図られることを願ってやみません。



桑名ライオンズクラブ 第3R 第1Z

桑名駅自由通路行政用ポスター枠 寄贈

2020年 8月 30日(日)

桑名駅の50年振りリニューアルに関し、桑名市に対して「桑名駅自由通路行政用ポスター枠」2台を寄贈しました。

このほど行われた桑名駅のリニューアルは橋上方式の駅舎と桑名駅を跨ぐ自由通路が整備されるなど大規模なもので桑名市にとっての新たなランドマークとなりました。特に、自由通路が整備されたことで、従来、遠方の踏切への迂回が必要であった桑名駅エリアの東西往来が容易となり多くの市民の利用が期待されています。

そこで、当クラブとして、桑名市が桑名駅エリアの東西を結ぶ自由通路の利用者に対して行う“観光PR”や“環境保全”など行政情報の発信に役立てもらうため、桑名市に対して「桑名駅自由通路行政用ポスター枠」2台を寄贈しました。



朝明ライオンズクラブ 第3R 第1Z

環境クリーンアクティビティ

2020年 10月 7日(水)

例年10月頃に実施している環境クリーンアクティビティ。
今年は、ZC(R)柳ライオンにもお手伝いいただき1時間程行つた。昨年は道路管理会社の方に現状把握を依頼。
中央分離帯に緑化政策のために植えられた薦植物がゴミのポイ捨てにつながることを説明。
夏場にきれいに刈り取りをしていただいたこともあり、昨年より
はゴミ量は減少傾向であった。
通行中の車両にメンバーがゴミ拾いをしている姿を見せる
こともごみゼロの周知にも繋がったかと思われ、今後も継続して実施していきたい。



四日市みたきライオンズクラブ 第3R 第1Z

環境保全活動

2020年 11月 15日(日)

環境保全活動を、毎年秋と春に実施しております。
今年度は近鉄富田駅西口ロータリーにて 2020年 11月 15日と
2021年 5月 12日に実施(予定) 植樹した黒松の剪定、下草の
草取り、清掃などを会員出席して行いました。
富田駅西口は通勤通学の方も多数で、景観を損ねないように
毎年継続してアクティビティを実施しております。



員弁ライオンズクラブ 第3R 第1Z

自然体験 The Kids Club コラボ Let We Serve! 清掃作業

2020年 8月 2日(日)

いなべ市北勢町放課後子ども教室の子供たちと親御さん、柔
員ボーイズ(野球チーム)の生徒、員弁LCメンバー 12名合わせ
て103名が参加して北勢町の員弁川沿いで清掃活動を行いました。
プラスチックごみ、空き缶等を拾い集めました。清掃後、
子供たちは川に入り、前いなべ市教育長様より員弁川にはど
のような水中生物が生息しているかを教えて頂きました。
当日は天候にも恵まれて楽しい一日を過ごしました。

8月 26日に三重テレビで放映されました。



四日市ライオンズクラブ 第3R 第2Z

梅の植樹・施肥と清掃

2020年 11月 17日(火)

四日市ライオンズクラブは、日永地区の梅林(南部丘陵公園か
ら登城山)を復活させる為に、地域の住民と協力し1999年 5月
23日に四日市ライオンズクラブ結成40周年を記念して250本の梅
を植樹しました。

その後、毎年補充をし今までに約 670 本となりました。

今回 11月に植樹した梅も花をつけましたので、写真におさめさ
せてもらいました。

今年の梅まつりは 2月 13日～3月 14日までですが連日賑わってお
ります。



鈴鹿ライオンズクラブ 第3R 第2Z

鼓ヶ浦海岸清掃、松の植樹

2021年 2月 21日(日)

鈴鹿ライオンズクラブでは、1996年のライオンズデー記念事業植樹以来、環境保全として鼓ヶ浦海岸に松の植樹を実施しています。

地域の環境協会からの要望に応えたものです。

本年の150本の植樹で、累計 2970本となる実績です。

近年は青少年育成事業として、鈴鹿市少年野球団の協力を得て、児童と海岸の清掃奉仕を同日合同で行っています。

児童にマイクロプラスティックの考えてもらうきっかけになればとの思いです。



鈴鹿中央ライオンズクラブ 第3R 第2Z

植樹奉仕活動

2020年 11月 17日(火)

設立 1983年度より、毎年鈴鹿市内の小・中学校へ花壇やビオトープなどを寄贈して参りました。

今年度は、3年前の35周年記念事業の一つとして、桜の森公園へ休憩施設の設置と桜の苗木を植樹しましたが、苗木の方が中々根付かなかった為、少し大きめの苗木を購入し、植替え作業を行いました。



伊賀上野ライオンズクラブ 第4R 第1Z

上野公園周辺清掃作業

2020年 10月 1日(木)

毎年10月に、3クラブ(名張・伊賀北・伊賀上野LC)合同アクティビティとして、薬物乱用防止や献血など同じテーマの事業をそれぞれの地で行っていますが、今年はコロナの影響で、地域の方や学校と一緒に出来る事業は難しいと考え、密にならないよう、屋外でクラブメンバーだけで出来る「環境保全」の事業に決定しました。

伊賀上野 LC は、10月第1例会(10月1日)を「労力奉仕例会」として、上野公園周辺のゴミ拾い清掃作業をしました。



名張ライオンズクラブ 第4R 第1Z

こども支援センターかがやき 草刈り

2020年 10月 27日(火)

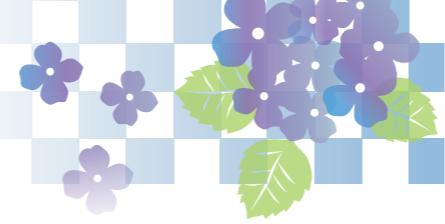
名張ライオンズクラブは、こども支援センターかがやきの建設時の備品贈呈から関りを持っています。

かがやきの設置の目的は、○親子が交流する広場、○子育て支援に関する各種相談、○ファミリーサポートであります。

利用する子供たちが怪我や事故が無いよう、市の福祉子ども部やかがやきの職員の方と一緒にになり、施設内の遊戯スペースや施設周辺の草刈りを行ってます。

環境保全だけでなく、未来を担う子どもの健全育成の一端も担っております。





松阪ライオンズクラブ 第4R 第2Z

第39回イラストまんが募集

2021年3月22日(月)

1982年より松阪市・多気町・明和町の小学生を対象に環境意識昂揚を目指し空き缶ポイ捨て防止運動のイラストの募集を行って39年目となります。

現在は大きな意味での環境問題「みんなで守ろうクリーンアース イラストまんが」募集を実施し環境美化運動の啓蒙を行っています。



奥伊勢ライオンズクラブ 第4R 第2Z

宮川上流の環境(景観)を守る会

2021年2月28日(日)

毎年2月、7月、11月に宮川の清流と景観を今よりも美しく次の世代に残したいとの思いで宮川上流の流木除去やゴミ清掃を行ない、利用者にはゴミの持ち帰りをお願いしてきました。清掃作業継続の結果、利用者のゴミ持ち帰りが浸透して年々少なくなっています。

今年よりも来年をもっと綺麗な宮川にしたいとの思いで清掃作業を続けていきます。



2020~2021年度 周年を迎えたクラブの紹介

2020年 周年クラブ

第4R 第1Z 亀山ライオンズクラブ	55周年
第2R 第4Z 美濃坂下ライオンズクラブ	50周年

2021年 周年クラブ

第1R 第1Z 各務原ライオンズクラブ	60周年
第2R 第2Z 美濃加茂ライオンズクラブ	60周年
第3R 第2Z 四日市ライオンズクラブ	60周年
第4R 第2Z 鳥羽ライオンズクラブ	60周年
第1R 第3Z 岐阜城ライオンズクラブ	50周年
第4R 第2Z 松阪中央ライオンズクラブ	40周年
第4R 第1Z 伊賀北ライオンズクラブ	35周年

2020年6月25日 現在

334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

岐阜ライオンズクラブ

第1R 第1Z

岐阜市新庁舎寄付事業

今回、地域社会の向上に貢献するために多くの市民に開かれ、市民の皆様に親しまれる岐阜市新庁舎1階交流スペースにテーブル、椅子などの備品を寄贈しました。新庁舎は周辺の自然や都市環境と調和を図るとともに、ぎふメディアコスモスと一体になって、岐阜の自然を感じられる拠点を演出しています。当クラブもこの地域に力を注いでおり、メディアコスモスの建設の時にもグランドピアノを寄贈しています。



関ライオンズクラブ

第1R 第1Z

薬物乱用防止教室3回

薬物乱用防止教室「何を言うかでなく、どう伝えるのか」、小中高校と薬物乱用防止教室で学ぶ機会がある子ども達は、それ以前に違法薬物が人体に悪影響を及ぼすことくらいの知識はあります。子ども達の貴重な1時間を使わせて戴くので、飽きさせず最後まで興味を持って聴いてもらう。一緒に考え、知識を共有する。しっかりと記憶に残る。この3つが大切だと考え、「ダメ。ゼッタイ。」と書いた「魔滅の刃」と称したゴム風船を使ったり、タバコやシンナーを使った簡単な実験を手伝ってもらいました。



郡上八幡ライオンズクラブ

第1R 第1Z

非接触型体温計寄贈

2020年8月20日(木) 非接触型体温計を郡上市教育委員会へ訪問し熊田教育長様にお渡しいたしました。
幼稚園、小・中学校 46施設へ各1個ずつ。
同日、郡上北高等学校、郡上高等学校、特別支援学校小、中等部と高等部へ訪問し各1個ずつをお渡し致しました。
岐阜新聞8/21付、中日新聞8/23付掲載されました。



各務原ライオンズクラブ

第1R 第1Z

献血推進活動

2020年10月16日(金) アピタ各務原店に於いて献血推進活動を実施。新型コロナウイルスの影響で献血をする機会が少なくなっている中、輸血用血液を必要とされている方に少しでも貢献できればとの思いで、感染症対策を徹底して行いました。当日は多くの方々にご協力をいただき、記念品として洗剤を進呈いたしました。今後も継続事業として取り組んでいきたいと考えております。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

美濃ライオンズクラブ

第1R 第1Z

新型コロナウイルス感染症感染防止対策事業

6月4日(金) 6月第一例会において、美濃市へ「小中学校児童生徒用新型コロナウイルス感染症感染防止対策用品購入資金」として、また美濃市地域活動支援センターみのりの家作業所と障害者支援施設 岐阜県立陽光園へ「新型コロナウイルス感染症感染防止対策用品購入資金」として目録を贈呈致しました。コロナ禍において継続事業が中止となっていました。皆様が少しでも安心して日々の生活を過ごしていただけることを願っています。



岐阜北ライオンズクラブ

第1R 第1Z

四国山香りの森公園内 案内看板の設置

岐阜県山県市四国山香りの森公園内の案内看板の設置費用を寄付し、会長、幹事、事業委員長、PR・IT委員長が除幕式に参列し、その様子がCCNの地域ニュースで紹介された。寄付額は30万円。



大垣ライオンズクラブ

第1R 第2Z

犬猫譲渡会活動

新型コロナウイルスの拡大により、相次いで中止している犬猫譲渡会を開催することにより、保護施設の過密、及び殺処分による可能性を防ぐ事を目的とし、学生、行政、商店街にご協力を頂き、新聞、ラジオ等メディアにも働きかけ、短時間による里親探しと、支援募金活動を行いました。
今後ともこのような活動を通じ、行政地域一帯とした子供の愛護意識が育成する事を願っています。



大垣東ライオンズクラブ

第1R 第2Z

大垣市墨俣小学校 沿革史掲示板の寄附

明治6年に開設された約150周年の歴史ある墨俣小学校。それは、豊臣秀吉が一夜で築き上げたと言われる長良川のほとりに位置します。平成15年に当クラブがその沿革掲示板を保護者や児童、地域の方々に紹介できるようにと寄贈しました。それから17年ほどの月日が流れた令和3年。コロナ禍でもたくましく学習に励む児童が誇りを持てるようになると、58期会長のL.長野勝己が沿革掲示板の延長を提案し寄贈。西田拓郎校長先生は、感謝の意を表明。また、小学生から御礼の手紙が何通も届くなど、当クラブにとって有意義なアクティビティになりました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

養老ライオンズクラブ

第1R 第2Z

薬物乱用防止教室開催(上多度小学校)

養老ライオンズクラブは、小学生・中学生を対象とした薬物乱用防止教室を毎年度3~4校で開催しています。今年度は小学校2校、中学校2校の計4校で開催予定でしたが、緊急事態宣言下ということもあり1校はキャンセルとなりましたが、1月21日には上多度小学校(6年生20名)を対象に行なうことが出来ました。生徒の代表者とクラブ員による寸劇で薬物の誘いの断り方や、DVDの視聴等により身体に与える影響や怖さを学んでもらいましたが、どの生徒も真剣に受講しているのを感じました。今後も一人でも多くの生徒に、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」の合言葉を広め、安心安全な地域社会を築く活動を行なっていきたいと思います。



大垣水都ライオンズクラブ

第1R 第2Z

献血事業

当クラブでは、近隣の大型商業施設の駐車場を借用して3回の献血奉仕例会を行ないました。コロナ禍で外出を控える事による深刻な献血不足を日本赤十字の方から伺い、当初2回の献血奉仕例会を予定しておりましたが、少しでも困った人を助ける事が出来ればと3回実施する事にいたしました。



大垣城ライオンズクラブ

第1R 第2Z

大垣サツキレオクラブ結成

青少年健全育成を目的とした奉仕活動として、2020年7月5日に334-B地区唯一のレオクラブ「大垣サツキレオクラブ」を結成しました。2021年3月28日には、認証状伝達式をリモートにて行いました。リーダーシップを育み、地域内及び国内、国際社会の一員として成長する為の機会を提供していき、レオクラブメンバーには、ボランティア活動を主体とした様々な経験を通じて、素晴らしい未来を築いて欲しいと思います。



岐阜南ライオンズクラブ

第1R 第3Z

岐阜大学留学生に支援金

岐阜大学に留学している学生が、新型コロナウイルスの影響でアルバイトなどがしにくくなり生活に困っている学生が多くなっていることを受け、2020年8月12日、1人5万円を10名に支援金として贈呈しました。同大学には、2020年5月1日現在で32カ国332人の留学生の方が見えました。今回は、応募のあった方から大学が特に困っていると判断した方に贈り、支援した学生からは、「助かる。安心して学び続けることができる」とのお言葉をもらいました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

羽島ライオンズクラブ

第1R 第3Z

FWT活動

従来からのヘアドネーションに加え、引き出しに眠る外貨の活用・こどものみらい古本募金が新しく加えられ、少しずつでも皆さんのご協力が得やすくなつたように感じます。「すべてのこどもに笑顔と夢を!」今後も声掛けを続けて参ります。

ヘアドネーション 1件、古本募金 書籍10冊、DVD・アルバム CD5枚 2,396円、外貨紙幣 人民元 45,318円



岐阜長良川ライオンズクラブ

第1R 第3Z

日本児童育成園に協力金 10万円と和菓子を贈呈

日本児童育成園の園児を39年間バス旅行で海水浴に連れていく、一日里親として一緒に遊んで楽しい思い出づくりの奉仕を行なっています。

コロナ禍で海水浴に行けないため、卒業・終業を祝って役立てていただく協力金10万円と桜餅・鮎菓子100セットを寄贈しました。

コロナ禍で行事の無い中、「来年は海水浴に行きたい」と話す子ども達を励まして交流し、大変喜ばれました。



岐阜城ライオンズクラブ

第1R 第3Z

金華山マップリニューアル版を市内小学校に4000部配布

6月1日(火)岐阜市教育委員会へ金華山マップ4000部を寄贈する贈呈式を行なった。これは20年前からの継続事業として、岐阜市内小学生に贈るとともに観光案内所等に設置して市民や登山客に無料配布してきた。

今回は5年ぶりに全面リニューアルして13000部を制作した。贈られたマップは市内46の小学校と特別支援学校へ配られ、子どもたちが「ふるさと岐阜」をさらに好きになるきっかけになるよう願う。(岐阜新聞・中日新聞掲載、CCNケーブルTV放映)



岐阜伊奈波ライオンズクラブ

第1R 第3Z

結成45周年記念事業「新型コロナウイルス対策支援金」寄付

岐阜伊奈波ライオンズクラブは、今年結成45周年を迎えました。

昨年来の新型コロナウイルス感染拡大の中、当クラブとして何が出来るかを熟慮した結果、終息の見えないコロナ禍でご努力・ご尽力されている医療関係の皆様に感謝と敬意を込めて、「新型コロナウイルス対策支援金」として岐阜市に寄付いたしました。この支援金が、少しでもコロナ終息の力となることを願っています。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介



岐阜西ライオンズクラブ

第1R 第3Z

車いすツインバスケットボールチームへの支援

4月27日(火) 教養例会に於いて車いすツインバスケットボールチーム 岐阜エクスプレス代表の平田様と上田様をお招きし活動支援金として 20万円を寄付させていただきました。下肢だけでなく両手足に麻痺がある障がい者のためのスポーツで、通常のバスケットゴールの他に 1.2メートルの低いゴールを使用することから「ツイン」という名前がついています。

一般的な車いすバスケのような激しい動きが出来ない為、障害の程度が重い方でも平等に楽しめるスポーツです。



岐阜金華ライオンズクラブ

第1R 第3Z

結成30周年記念事業

結成30周年記念事業として、岐阜市役所の新庁舎2Fのキッズルームに市立保育園の入所など子供に関わる手続きをする間、未就園児らに遊んでもらえるよう岐阜県産木材を使用した木製遊具①ベンチ、②森の秘密基地、③探検ダイスキを贈呈。

寄贈プレートも子供達が楽しめるように会員が描いたイラストを使用して設置しました。



岐阜羽島セントラルライオンズクラブ

第1R 第3Z

岐阜羽島セントラルライオンズクラブ杯 卓球大会

青少年の健全育成を願い、羽島市・羽島郡内の小中学生を対象とした卓球大会を開催しております。

新型コロナ感染症の影響で卓球大会の開催はできませんでしたが、来年の卓球大会に向け練習に使用するボールを 100ダース寄贈しました。



岐阜中央ライオンズクラブ

第1R 第3Z

青少年健全育成事業「KAPLA1000J 造形ブロック」寄贈

青少年健全育成事業の一環として、岐阜市立幼稚園（岐阜市立加納幼稚園・岐阜市立岐阜東幼稚園）2園に、おなじ大きさの木の板を自由に積み重ねることで建物や動物などを作れるフランス文部省が推薦する、フランス発祥の教育玩具、木製ブロック、KAPLA1000Jを2セットずつ寄贈しました。

2021年 6月 3日(木)に贈呈式を行い、園児たちが興味をもって使っており、園児から御礼のお手紙を頂きました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介



揖斐川ライオンズクラブ

第1R 第4Z

献血奉仕活動

クラブ設立当初からの継続事業として行っております献血奉仕活動では、大変多くの方々にご協力いただいております。

今年度も3回、揖斐川町保健センターにて献血車2台にて献血を行いました。会場の設営や運営方法を例年とは替え、コロナ禍の大変な状況の中ではありましたが、安心してお越しいただけるよう工夫を凝らし、毎回たいへん多くの方々にご協力いただきました。また、今年度は第4Z合同献血も行いました。



美濃大野ライオンズクラブ

第1R 第4Z

新型コロナウイルス感染防止支援

新型コロナウイルス感染症対策のため、大野町と揖斐川町谷汲のこども園8園、小学校7校、中学校3校へ非接触型体温計を60台寄贈しました。

大野町は役場で贈呈式を行い、谷汲は各施設へ訪問し贈呈いたしました。

コロナの終息もなかなかみえない中で、各園や学校で様々な感染防止対策をしており、検温は、毎日全員を行っています。コロナウイルスだけでなくインフルエンザ流行など有効活用していただきたいです。



池田・神戸ライオンズクラブ

第1R 第4Z

学校・施設への希望物品寄贈

毎年開催しているクラブ主催運動会を新型コロナ感染防止のため中止とし、本年度は、いつもご参加いただく小中学校や施設合計18施設に少しでも、明るい気持ちになっていただこうと、ご希望をされる品を寄贈することにしました。揖斐特別支援学校からは、給食で食べるデザートをみんなで同じものを食べたいと要望がありました。食事制限があるお子さんもいて、同じものを食べるということが難しいそうです。要望を受け会員の店では、それぞれの子供にあったプリンを作つて提供をくださり、子供たちはとても喜んでいたそうです。他のみんなで楽しくデザートを食べた施設もあります。また、学校や施設からも寄付に対する感謝のお手紙をたくさんいただきました。



本巣ライオンズクラブ

第1R 第4Z

新型コロナウイルス支援寄付

コロナ禍を受けて活動が制限されるなか、地域へ貢献できることはないと考え、本巣市と北方町へ新型コロナウイルス支援寄付として、手指消毒液を寄贈致しました。各公共施設等で感染予防対策として活用いただけるとの事でした。

ライオンズクラブとしてできる事をこれからも模索していきたいと思います。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

高山ライオンズクラブ

第2R 第1Z

ひだ子ども家庭支援センターばずてる 敷地内整備

新型コロナウイルスの影響により、例年のふれあい魚釣り大会などの様々なアクティビティが実施できない一年でした。その状況下でも数少ないアクティビティとして、世界ライオンズデー奉仕活動となる10月に飛騨慈光会「ひだ子ども家庭支援センターばずてる」敷地内の雑木林の整備を本年も例会終了後に行いました。昨年の整備後の一周年で生い茂った雑草等を、草刈り機等を持ち寄り除去しました。



神岡ライオンズクラブ

第2R 第1Z

花いっぱい運動

6月4日(金)「花いっぱい運動」として、近隣福祉施設「たんぽぽ苑」での花植え活動を行いました。委員会のメンバーを中心に、会員13名が参加しました。サルビア・マリーゴールド・ベゴニアなど、合わせて280株を植えました。昨年はコロナ感染拡大防止の為、中止ましたが、本年度は感染対策をしっかりと行い活動しました。朝からの雨も午後の活動中は少し小雨になり、カッパを着て3つの花壇に花苗を植えてきました。



下呂ライオンズクラブ

第2R 第1Z

市内小学校と支援学校に交通安全帽子寄贈

下呂市内の小学校と支援学校に入学する新1年生に寄贈する黄色い安全帽子を久津八幡神社にて交通安全の祈祷をしてもらいました。登下校中に交通事故に遭う事無く、安全で楽しい小学校生活を送って欲しいと願い、祈祷した帽子を寄贈しました。これは46年継続しているアクティビティです。(今年度学校数:11校 総児童数:191名)



高山岳城ライオンズクラブ

第2R 第1Z

夢書道

青少年健全育成として、第2回目の夢書道(対象:高山市の小学生5年生)を募集し、叶えたい夢の作文を200文字程度書いてもらい、半紙に夢を漢字一文字で書道にて表現して頂きました。今回は477名の応募があり、その中から66作品を選出し、高山市総合福祉センターにおいて1週間掲示しました。子どもの将来の夢に一步近づけるためのサポートが今後もできるように見守りたいと思っています。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

可児ライオンズクラブ

第2R 第2Z

青少年野球教室

2020年12月5日(土)可児市のKYBスタジアムにて、可児ライオンズクラブの継続事業である「第13回青少年野球教室」を開催しました。「もっと野球がうまくなりたい」「将来はプロ野球選手になりたい」と思う子供達に、元プロ野球選手の岩瀬仁紀氏、小田幸平氏を迎えて指導して頂きました。野球に対して興味を失わず、楽しく続けたいと思ってもらう良い機会となりました。



美濃加茂ライオンズクラブ

第2R 第2Z

みのかもコロナ対策ポスター制作およびポスターコンテスト

今年度のクラブスローガンは「We Serve 感染症を乗り越え 復興させる行動」としました。当美濃加茂市には外国籍の方が1割暮らしています。国民性もありマスクをしていない人や、集まって活動していた人もお日本への感染対策情報が伝わっていないことが散見されました。このため新型コロナウイルス感染防止を啓発、啓蒙する手段として3密を防ぐこと、マスク、手洗い、社会的距離を取る事の重要性を記載したポルガル語と英語、日本語のポスターを作成しました。その後啓蒙活動として、小中学生を対象にした「新型コロナを広げない・うつさないための対策ポスター」を募集しました。このポスターコンテストに対して361作品が集まりました。シェアリング交付金も活用して応募してくれた作品の中で入賞27作品をポスターとポストカードにしました。WEBや公共施設に展示し各小中学校には手指消毒剤を配布して感染対策強化を呼びかけました。



八百津ライオンズクラブ

第2R 第2Z

八百津中学校清掃活動

八百津中学校保護者会と協力し、生徒たちが気持ちよく、かつ安全に学校生活を送れるように校内の木の伐採、および草刈りをしました。また熱中症予防のためにペットボトルのお茶を人数分用意して提供しました。機械を使っての大掛かりな作業は保護者、職員だけでは難しいため、大変喜ばれました。地域の皆さんと一緒に活動する中でコミュニケーションをとることも出来、ライオンズクラブへの理解、認知度がさらに高まったと考えます。



美濃白川ライオンズクラブ

第2R 第2Z

薬物乱用防止教室

新型コロナウイルスが収束しないなかでの薬物乱用防止教室は初めて体育館で行いました。毎回、寸劇、DVD視聴、講話を通じ、薬物や酒、タバコの恐ろしさについて伝えています。今回の寸劇では、先輩(会員)から誘われても絶対断る後輩(教諭)という内容の劇で、笑いもおきましたが、最後には強い意思で誘いを断ることの大切さを生徒に伝えることが出来ました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

川辺ライオンズクラブ

第2R 第2Z

かわべ応援サプライズ花火

昨年はコロナ禍で、夏の花火大会が開催されませんでした。そんな中で、大晦日にサプライズで「応援花火を打ち上げよう!」と、計画しました。

2020年12月31日当日は、雪が降る寒い夜でしたが、川辺町職員の方、消防団の方、商工会青年部の方のご協力の下、無事にサプライズで花火を打ち上げることが出来ました。

後日、飲食店さん他の方々から、「勇気付けられたよ!有難う。」と、お言葉を多数頂きました。



多治見ライオンズクラブ

第2R 第3Z

「アイヘルス ケア プロジェクトin 多治見」事業への寄付贈呈

世界緑内障週間(3/7~13)に合わせて眼科検診等を実施する「アイヘルスケアプロジェクトin多治見」へ35万円を寄付。

当クラブは設立当初よりアイヘルス事業に力を入れ、2009年以降は継続事業として寄付を行っており、2019年に小児用検眼機器を寄贈した。寄付金は春と秋に実施される検診等の費用に充てられ、今年度も221人の市民を対象に眼圧、眼底検査を実施し、病気の早期発見に役立てていただきました。



土岐ライオンズクラブ

第2R 第3Z

献血推進活動(2回)

11/20土岐市役所に於いて、献血活動を行いました。

受付64名、献血者55名(全て400ml)。この結果を受け、日本赤十字社から再度献血活動の依頼があり、4/18土岐テラスゲートに於いて実施。

受付63名、献血者54名(全て500ml)でした。



瑞浪ライオンズクラブ

第2R 第3Z

第四回 絵本贈呈

11月4日(水)瑞浪市内幼稚園、保育園、幼稚園、子育て支援センター計16施設に各園からリクエスト頂いた絵本計144冊を贈呈致しました。今期はコロナ禍の為、園にに向いて直接園児に贈呈するスタイルと、絵本を納品のみとするスタイルを事前に希望調査し、前者は、会員が2~3名ずつのグループになり贈呈致しましたところ、子供たちが絵本をとても待ち望んでくれている様子に会員一同感銘を受けました。絵本は、まず先生が園児に読み聞かせ、その後園児が自由にひとり一人で読みお気に入りの絵本を家に持ち帰って保護者と一緒に見るなど、家庭でも子供の情操教育に役立っているようです。昨年には続き4年目となり青少年育成活動の一環として行ったこの事業を、今後も続けられたら良いと思っています。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

多治見陶都ライオンズクラブ

第2R 第3Z

街角オアシス木かけ(3ヶ所)の保守管理

全国的に岐阜県多治見市は暑い街として知られていますが、その暑さ対策として9年前に当クラブが市内3ヶ所に設置した『街角オアシス』の保守管理を毎年8月に剪定・清掃などを行っています。

枝を切って雑草を抜くことで風の通り道ができ、作業前と後では平均して3~4度程気温が下がる事を確認されました。

今年はコロナの影響がありましたので、雑草の成長は待ったなしですので木陰で休む人の事を考え実施する事に決めました。



土岐織部ライオンズクラブ

第2R 第3Z

土岐織部 LC のシンボルパークを市民憩いの場に

1993年クラブ結成時から社会奉仕活動の一環として、土岐市の中央丘陵に環境整備を行い、結成25周年には「織部桜」と名付けたしだれ桜を植樹しました。

ここは豊かな自然に囲まれているので、今年度は巣箱を設置し野鳥を観察できる地域の憩いの場になるように整備を続けています。

今後はさらに市民の憩いの場になるようにベンチや野鳥の種類の看板を設置し、地域の社会環境に貢献できるように発展させたいと考えています。



瑞浪桔梗ライオンズクラブ

第2R 第3Z

無ガム中清掃奉仕

2020年12月19日(土)10時30分からメンバーで瑞浪駅前・駅裏・地下道の3ヶ所に別れ、青少年事業の一環としてガムとり清掃活動を行いました。

一見ごみの無い道でも意外にガムが落ちていることにビックリしました。

こびり付いてしまったガムを取る作業は手間がかかりましたが、少しでも綺麗な歩道を気持ちよく利用して頂ける活動をしています。



岐阜あかつきライオンズクラブ

第2R 第3Z

2020年7月豪雨救援物資支援

2020年7月豪雨に際し、ボランティアセンターも未だ設置されず、宅急便も運送便も国道を含めた道路が寸断されているため、届けられない中、クラブ員所有のマイクロバスに有るだけのタオルやウエス、軍手、トイレットペーパーを積み、通行可能な山道を使用して下呂市役所に届け、市職員並びに下呂市長に大変感謝されました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

恵那ライオンズクラブ

第2R 第4Z

献血

恵那ライオンズクラブは(2020～2021年度)334-B地区での山本ガバナーのもとキャビネットホストを務めてまいりました。コロナ禍の中で全国的に献血不足が報道され、ガバナー方針と相まって、恵那クラブのアクティビティ活動での献血推進を 11月27日、12月6日の両日にて、恵那市役所、パロー恵那店様のご協力により実施する事ができました。会員の意志の向上で多くの人々に働きかけ、2日間の実績で130名の皆様より献血していただく事が出来ました。献血推進活動はライオンズクラブメンバーのみならず一般市民の皆様のご協力を得ながら今後も継続する事が望ましいと考えております。



中津川ライオンズクラブ

第2R 第4Z

新型コロナワクチン接種会場医療用モニタ寄贈

新型コロナウイルスにより予定していた中学校生徒会サミット等の事業が開催できない中、コロナ禍の一刻も早い収束に向けた事業を市と協議し、ワクチン接種会場での副反応の発生に備えて血中の酸素飽和度や血圧を確認できる医療用モニターを贈ることにしました。

モニター2台を5月20日に市に寄贈し、接種人数の多い健康福祉会館と、救急隊の到着までに時間を要する阿木診療所に配置し、医療従事者の負担軽減と市民の安心に役立てて頂きます。



美濃坂下ライオンズクラブ

第2R 第4Z

創立50周年記念事業

今年度創立50周年を迎える記念式典と記念事業を予定しておりましたが、コロナ感染防止のため、記念式典を中止として、記念事業のみ行うことと致しました。地元小中学校と保育園には、希望するものを贈らせていただき、坂下診療所にはコロナ禍で一番必要となる画面で体温が測れるサーマルカメラを贈りました。総額1,200,000円のアクティビティをおこないました。なお、式典が行われなかったため、例会での目録贈呈となりました。



山岡ライオンズクラブ

第2R 第4Z

「山岡町招魂社」清掃奉仕作業

当クラブは毎年8月の早朝、終戦記念日の前に、日清・日露、太平洋戦争において国家の為に出征し殉職された人達を祀る招魂社の境内及び周辺の清掃奉仕活動を実施しています。

作業を終えると参加者全員で黙祷を捧げ、御靈の安らかなご冥福をお祈りし不戦と自由で平和な社会を構築する努力を継続していくことを誓っています。又、令和3年3月には新型コロナウイルス禍の下で戦没者遺族会と境内に桜の植樹を行いました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

岩村ライオンズクラブ

第2R 第4Z

小・中学校 9ヵ年皆勤生徒表彰

岩村ライオンズクラブでは、毎年小・中学校9ヵ年皆勤の生徒を表彰しています。今年度から岩村町のほか、会員が在住する明智町・上矢作町にも範囲を広げ、それぞれの学校に出向き、岩邑中学校5名、明智中学校2名、上矢作中学校2名の合計9名の生徒に表彰状と記念品として図書カードを贈呈いたしました。生徒からは、「高校生になっても皆勤を続けがんばりたい」などお礼の言葉をいただきました。



桑名ライオンズクラブ

第3R 第1Z

コロナ禍による生活困窮者への支援及び子ども食堂への活動支援

令和3年6月17日コロナ禍による生活困窮者支援として桑名市社会福祉協議会様へ10万円、桑名市で子ども食堂の運営支援を行う桑名こども食堂ネットワーク様へ10万円、計20万円を事業活動費より寄付致しました。当日は桑名市総合福祉会館にて開催されていた子ども食堂に伺い参加していた子供さんやボランティアさんに囲まれアットホームな雰囲気で贈呈式を行いました。贈呈後には、コロナ禍による生活困窮の現状や子ども食堂へのボランティア参加について意見交換を行いました。



菰野ライオンズクラブ

第3R 第1Z

福祉の集い

12月5日(土)菰野町の障がい者施設へ伺い、コロナ感染防止対策を万全にして「福祉の集い」を行いました。メンバー考案による体を使っての運動や、全国で活躍中の大道芸人わくわくブーブさんをお招きし、施設の皆さんを交えた楽しい空間を作りました。最後にはメンバーがサンタクロースに扮して登場し、プレゼントを配ると会場は最高潮に盛り上がりいました。皆さんの喜ぶ姿に触れメンバー一同とても楽しい一日を過ごすことができました。



朝明ライオンズクラブ

第3R 第1Z

学童・園児の心の教育のための図書カード贈呈

平成18年度から始まった小学校・幼稚園への図書カード贈呈は今年度で16年目を迎える。学童・園児の心の成長の一役を担えることを目的として続けており、毎年、学校の会報誌へ掲載されている。今年度は当クラブも50周年の年となり管内2中学校、3小学校への教育資材の贈呈も予定している。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介



員弁ライオンズクラブ

第3R 第1Z

社会人野球チームによる学童野球チームへの野球教室開催

11月8日(日) 桑員ボイズ専用球場(いなべ市員弁町)にて、社会人野球チーム(永和商事ウイング硬式野球)による野球教室を開催したところ、いなべ市並びに東員町の小学生、学童野球13チーム 140名が参加。

小学生は皆元気で一生懸命教えてもらい、目を輝かしていた。当日は天候にも恵まれた。参加者の小学生からとても喜んでもらった。

員弁 LC からメンバー 10名も参加した。



四日市北ライオンズクラブ

第3R 第1Z

献血推進活動

イオンモール四日市北店様をご利用の皆様に献血のご協力を頂き、年 14回の実施、さらに、ホンダオートボディ様では、従業員の皆様にご協力を頂き、年 4回を実施。不足している血液量の確保を皆様の深いご理解とご協力により、大きな成果を収めに至りました。



四日市みたきライオンズクラブ

第3R 第1Z

社会福祉活動・車いす寄贈

LCIF クラブシェアリング事業として四日市羽津医療センターに多機能型車いす 2台寄贈。

例年ですと入院患者の方に集まっていたり、クリスマスコンサートの場で寄贈式を行いますが、コロナ禍の中、羽津医療センター住田院長と会員代表のみの出席で実施。中日新聞社、CTYケーブルテレビに取材していただきました。



四日市 U-I ライオンズクラブ

第3R 第1Z

諏訪公園トイレ改修事業

使用不可能となっていた地元の小さな公園のトイレ改修を行いました。

公園は近くの小学校児童の集合場所でもあり、トイレの老朽化が激しく使用出来なかった為男児が田畠で小用を足すような事もありました。この改修事業により地域の利便性向上を果たし、環境改善にも大きく影響を与えられたと考えます。

工事費 196万円／【工事内容】水洗トイレ新規設置(個室 3ヵ所)、小便器 2ヵ所、手洗い場 2ヵ所



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介



四日市 mie ライオンズクラブ

第3R 第1Z

三重県民の森での植樹活動

2020年 11月 29日三重県民の森にて植樹活動を行いました。地域への感謝の気持ちを込め、カンヒ桜 1本とウコン桜 1本を植樹致しました。
今後もこの活動を続けて行きたいと思います。



四日市ライオンズクラブ

第3R 第2Z

ライオン選書

四日市ライオンズクラブでは四日市市教育委員会を通し、2015年～2019年まで四日市市全小学校 37校、その後 2020年より四日市市全中学校 22校に対し、毎年図書の寄付を行ってきた。日頃手に入りにくい図書を学校が自主的に選んでいる。

一部の学校ではライオン選書コーナーが設けられている。
今年も当クラブに、篠川中学校、南中学校、保々中学校の先生や生徒から、感謝の便りが写真付きで送られてきた。



四日市みなとライオンズクラブ

第3R 第2Z

薬物乱用防止『ダメ。ゼッタイ。教室』

四日市市海蔵小学校にて 6年生児童 137名(教諭 6名)を対象に、薬物乱用防止教室を開催。

小学生児童に向けたわかりやすく楽しい雰囲気に心がけ、薬物乱用により健康的な生活や明るい未来を失うことなく、適切な判断と行動が行えるために、薬物に対する正しい知識と乱用することの恐ろしさについて理解を深めて頂いた。



鈴鹿ライオンズクラブ

第3R 第2Z

第33回 鈴鹿ライオンズ杯 少年野球大会

鈴鹿地区少年野球クラブの活動支援として、リーグ戦を主催して 33年となります。青少年育成事業として始めましたが、10年前からは鈴鹿地区サッカー協会にも同様の支援を始めました。

リーグ戦開催挨拶のときなどでライオンズの取り組みとして青少年育成の意義をお伝えしています。また、献血活動や環境保全活動に参加いただき、地域と密着したライオンズ活動となっています。今後も継続事業として続けてまいります。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

四日市中央ライオンズクラブ

第3R 第2Z

里山整備

四日市市采女城跡市民緑地にて、里山整備を年2回実施。新型コロナウィルスまん延下での活動となり、参加者も限られた人数でしたが、自然の心地よい中、少数精銳で今年度の活動となりました。



河芸ライオンズクラブ

第3R 第2Z

桜の下草刈り

1983年(昭和58年)に町内の上野小学校に楠の大木を初植樹をし、その後結成20周年迄、各学校に毎年行ってきました。そして、20周年記念で朝陽中学校の卒業記念樹として桜の苗木を各生徒1本、植樹する活動を行い、その後5年間続きました。その数は楠等の大木を7本(現在生産は4本)、桜の苗木は1100本(現在生産は380本)を植樹してきました。毎年、春と秋に草刈りを実施し、今年も行いました。以前は、40名程の会員在籍者で、4班に別れて行っていたが、今では、会員も減少し数名が植樹場所の一部を行っているのが現状です。幸い最初の年から40年近く経ち木々も大きく成長し、雑草に負けず育ってくれています。毎年、会員皆、春の桜の開花が楽しみに老いた身体に鞭を打ち頑張っています。



鈴鹿中央ライオンズクラブ

第3R 第2Z

薬物乱用防止教室

通常ですと、メンバーが講師を務めますが今回は縁あって鈴鹿警察署の刑事2課長の田邊様に講師を務めて頂きました。講師を打診した際、薬物の関係で県内の未成年を検挙したばかりとのことで快諾頂き実施に至りました。当日は、最近の検挙事例や若年化についてお聞きすることが出来ました。

生徒たちも同じような年代の子が検挙されている事例を聞き、自分にも関係するかも知れないとの危機感を持ってもらうことが出来ました。また、メンバーの方も次の教室に話を引用するなど勉強になりました。



四日市サウスライオンズクラブ

第3R 第2Z

四日市サウスライオンズクラブ旗争奪学童軟式野球交流大会

2010～2011年度から始まった四日市サウスライオンズクラブ旗争奪学童軟式野球大会も10年目になりました。2020～2021年度は第10回記念大会の開催を予定していましたが、コロナ禍により交流大会として四日市市内8チームで2日間行いました。例年、入場行進では地元高校吹奏楽部に演奏、保護者・指導者の方々に献血のご協力を頂いています。豚汁の提供では心と身体が温まり、交流の輪が広がっています。2021～2022年度はコロナ感染症が終息して第10回記念大会が開催できる事を願っています。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

津ライオンズクラブ

第4R 第1Z

ソメイヨシノ植樹(組織を越えた仲間づくり)

2020年11月8日(日)11時～15時まで中勢グリーンパークにおいて会員51人と高田短期大学ボランティア部・留学生34人と津市長を含む市関係者5人に来て頂き30本のソメイヨシノの増樹と枯れ木植替え・草刈り・肥料やりを行いました。作業後には、留学生による民族舞踊の披露もあり楽しく「みんなでワイサーク」で閉めることができた。桜の成長を見ながら春に桜が開花することを市民の皆様に喜んで頂きたい。



伊賀上野ライオンズクラブ

第4R 第1Z

薬物乱用防止教室

コロナ禍で予定していた事業が出来ない中でも、薬物乱用防止教室は学校からの申込みがあり、また、申込の無い学校には、委員長の熱心な取り組みで学校へお声掛けをすることにより、全8校で開催することができました。その中には感染防止対策から、学年一齊には行わず、時間をずらして各組毎に教室を開催する等、学校側の要望に対応・工夫して開催しました。



亀山ライオンズクラブ

第4R 第1Z

チューリップの球根560球寄贈

「私たちの活動のすべては地域に住む人々の笑顔のために」をモットーとし地域社会と共に青少年健全育成活動及び薬物乱用防止運動に努力、貢献をしてまいりましたが、コロナ禍ということもあり、子どもたちとふれあう機会もとれない状況において、昨秋にチューリップ球根560球を希望の小学校に寄贈。

今春には学校花壇がにぎやかになり、笑顔あふれる校庭になったと聞いております。



名張ライオンズクラブ

第4R 第1Z

生理の貧困救済措置

新型コロナウィルス感染拡大の影響が長引く中、経済的な困窮や親のネグレクトなどが原因で、生理用品を十分に手に入れることが出来ない、いわゆる『生理の貧困』に直面している人が一定の割合で上ることが複数の団体の調査で明らかになっています。そこで、名張ライオンズクラブとしまして、生理用品を名張市の小中学校に支援したいと考えました。辛くても口に出して言いにくい生理の貧困から子供たちを少しでも守ってあげることが出来ればと思い、6月25日名張市社会福祉協議会へ10万円の支援金寄贈しました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

津中央ライオンズクラブ

第4R 第1Z

桜花再生 津偕楽公園へ植樹

津市にある津偕楽公園には季節の木々があり、津市民の憩いの場として親しまれており、桜の時期には沢山の花見客で賑わうが、公園内の桜の老朽化が激しく、年々、桜が減ってきていた。当クラブでは環境保全・地域復興のため継続事業「桜花再生」とし、毎年、桜の植樹を行っている。

2012年～2013年度から継続して今年9年目。

今年度は津偕楽公園内の老木の伐木とソメイヨシノ3本の植樹（累計152本）



久居ライオンズクラブ

第4R 第1Z

タイムカプセル「2040 未来の自分へ」設置及び除幕式開催

30年前、当時久居市政20周年を記念し思い出の品を入れ埋設したタイムカプセルを令和2年10月に掘り起しました。埋設してあった場所に「2040未来の自分へ」と銘打つて新型コロナで不安を抱える中で受験生となった地元中学3年生が未来の希望を思い描き20年後の自分へ手紙を書いてもらいタイムカプセルに入れ埋設した。

先生方は特別な経験をしたこの子たちが将来、手紙で振返った時に感じることは大きいと期待を持たれた。



伊賀北ライオンズクラブ

第4R 第1Z

【35周年記念事業】壬生野IC 啓発塔の改設

伊賀北ライオンズクラブは、今年度結成35周年を迎えて、コロナ禍でどのような奉仕活動が出来るか検討していましたが、当クラブのシンボルである名阪国道沿いの壬生野IC啓発塔の改設を35周年記念事業として、また新たな標語を掲示することにしました。当クラブ管内4中学校の1年・2年生の皆より標語を募集して新しく設置することができました。

これからも寛容と友愛の精神に支えられ、奉仕の精神をモットーにライオニズムの高揚に会員全員が努力して参りたいと思います。



津西ライオンズクラブ

第4R 第1Z

津、阿漕浦海岸清掃活動

6月13日(土) 9:00～10:00 の間、津市阿漕浦において、本格的な夏を前に海岸の清掃活動を実施しました。

三重県のまん延防止措置は解除となってないため、一般の参加は求めず、会員とその家族が感染対策を講じながら行いました。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

伊勢ライオンズクラブ

第4R 第2Z

伊勢市へ非接触式検知器(3台)の寄贈

メイン事業として伊勢市に3台の非接触式検知器を寄付いたしました。

市立伊勢総合病院、市立伊勢図書館と小俣図書館の入り口で毎日400人から800人くらいの入場者があるそうです。自動検温できますので、新型コロナウイルスやインフルエンザの流行防止に役立てていただいております。

昨年、今年と通常のライオンズの活動ができない状況ですが、このような活動が少しでも社会のお役に立てるという事は私達にとって嬉しいことです。



松阪ライオンズクラブ

第4R 第2Z

献血活動(400ml 献血、成分献血)

献血例会に於いて126名受付のうち111名が400ml献血のご協力いただき44,400ml採血、また2020年7月～2021年5月までに32名の方々により成分献血をご協力いただきました。

コロナ禍で血液不足により輸血を待つ方々に力になれるよう、今後も松阪LCは献血に力を入れて取り組んでいきます。



鳥羽ライオンズクラブ

第4R 第2Z

鳥羽市民体育館サブアリーナへの縦帳寄贈

結成60周年記念事業として、新設された鳥羽市民体育館サブアリーナへ、舞台縦帳を寄贈いたしました。

スポーツ・文化・芸術交流の場に、ライオンズクラブとしての地域貢献、また、青少年健全育成の為の証としてお贈りました。

縦帳に当クラブ名を入れることにより、市民の皆様、会場利用者等多数の方の目に触れ、ライオンズクラブの奉仕活動を理解していただけきっかけになればと思います。



熊野ライオンズクラブ

第4R 第2Z

児童家庭支援センター『きしゅう』へ心理療法セットを贈呈

2020年10月1日、東紀州地域で初めての児童家庭支援センターが御浜町に設立され、当クラブから心理療法の一つである箱庭セットを贈呈しました。近隣の小中学校や家庭から不登校、家庭内暴力などの児童相談を受け、センターにてカウンセリングを行う際に使用されるそうです。

言葉では伝わらない児童の心の内面を知ることができ、役立てていただけるとのことです。



334-B 地区 クラブアクティビティ紹介

志摩ライオンズクラブ

第4R 第2Z

献血奉仕

毎年9月と3月に三重県赤十字血液センター様のご協力のもと、イオン阿児店にて献血していただける方に声掛けを行っています。今年は新型コロナウイルスにより今まで以上に血液の不足が心配されましたので、何とか多くの方に安心な形でご協力いただけるよう、事前予約(時間割)を設けて実施いたしました。ありがたいことに沢山の方に集まつていただき受付者120名採血者101名に協力いただきました。



松阪中央ライオンズクラブ

第4R 第2Z

企業献血

コロナ禍でイベント等の中止が相次ぎ、献血バスの配車が出来なくなり困っているという血液センターからの相談を受け、クラブ会員の事業所(株式会社オクムラ)と協力会社(株式会社 NAKAGAWA)の協力を得て、企業献血を実施しました。両社合わせて200名を超える方が献血に協力の意志を示していただきました。体重等の条件の関係で、168名の方が受付。内、献血者は120名。計48,000mlの献血。また、この企業献血の様子は、地元のニュース番組でも取り上げていただきました。



神都ライオンズクラブ

第4R 第2Z

伊勢市の子供の貧困対策支援事業

地域の困窮生活家庭における子供の支援事業として、チャリティイベント(ソムリエによるワイン教室を2回実施)を行い資金獲得事業を実践した。又クラブ内においてドネーションを募り、合わせて地元自治体に貧困対策支援として寄付金(250,000円)を贈呈した。贈呈式は新型コロナ感染症の影響もあり盛大に行う事が出来なかったが、新聞・ケーブルTVの取材もあり、クラブの活動内容を発信することができた。



奥伊勢ライオンズクラブ

第4R 第2Z

大紀町、大台町での献血協賛

5月25日大紀町・大台町役場本庁で献血を実施し、献血希望者に卵1パック(10個)を協賛した。5月、9月、2月に実施予定。



松阪花しょうぶライオンズクラブ

第4R 第2Z

献血例会

献血例会を2020年9月27日(日)松阪ショッピングセンターマームにて実施いたしました。コロナ禍の中ではありましたが、63名の方に献血して頂きました。会員みんなで協力あって声掛けをしたことにより最高人数を集めることができました。



334-B 地区 レオクラブ紹介

大垣サツキレオクラブが誕生しました!!



レオクラブは、ライオンズクラブの青少年育成プログラムであり、地域社会の青少年に指導力(Leadership)、経験(Experience)、および機会(Opportunity)を与え、個性豊かな人間に成長させるための奉仕活動し、会員の間に、友情親善及び相互理解の精神を育成する目的があります。

334-B 地区にも大垣城 LC がスポンサーとなり、2020 年7月5日に大垣サツキレオクラブが誕生しました。

2021年3月28日には、大垣フォーラムホテルにて認証状伝達式が執り行われ、認証状を授与されました。



会長 今谷 稜貴

大垣サツキレオクラブの初代会長を務めさせていただいたことは私にとって初めて経験するが多く大変光栄なことでした。

私自身、ネットで募金を続けていましたが一人でできるとには限りがあり、団体でボランティアできる機会があればと思っていたところ、レオクラブの話をいただきました。レオクラブの紹介のスライドを作成するところからはじめ、大垣城ライオンズクラブの皆様や多くのライオンズ関係者の方々にご尽力いただき、大垣サツキレオクラブは2年目を迎えることができました。皆様に心より感謝申しあげます。

今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。



献血推進活動のお手伝い、犬猫譲渡会などに参加して奉仕活動を行っております。



若い芽を育てよう

おかげ様で昨年7月に念願が叶って大垣サツキレオクラブが、誕生致しました。

暗中模索の中、走り回った一年。そして、発足して一年、若いレオメンバーの、新しい発想、はつらつとした活動力を目の当たりにして、素晴らしい未来が見えて来たような気がします。これからもライオンズクラブに、きっと大きくプラスになって行くと、信じています。一緒に行動する楽しさも、是非皆さんにも味わって頂きたいと思います。これからも奉仕活動を通して明るい社会作りに貢献して行ってほしいと、願ってやみません。皆様の温かい応援、ご協力を宜しくお願い致します。

レオクラブ顧問 原 佛子【大垣城 LC】



地区誌 獅子吼 第2号

2021年8月発行

ライオンズクラブ国際協会 334-B 地区
2020~2021年度キャビネット事務局

〒450-0002
愛知県名古屋市中村区名駅 5-4-14 花車ビル北館 301号
TEL : 052-526-3687 FAX : 052-526-3688
E-mail : cabinet@334b.org

発行者／地区ガバナー L. 山本 基博
編集者／地区 MC・地区誌委員長 L. 小板 順次
地区ライオンズ情報委員長 L. 富成 幸人
地区アラート委員長 兼 L. 柚植 光洋
地区 MC・地区誌副委員長

地区 MC・IT 委員 1R MC・IT 委員 L. 鈴木 岳志
2R MC・IT 委員 L. 山田 慶弥
3R MC・IT 委員 L. 山下 晃慶
4R MC・IT 委員 L. 松本 久則

写真／岐阜県恵那市 東雲大橋の風景